

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川二河川水系稚川支川外砂防工事に伴う全体計画書作成業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名	苗洗川R2-BN-5	調査位置	広島県安芸郡熊野町萩原 地内	北緯	34° 20' 48.6018"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和2年 9月11日～ 令和2年 9月14日	東経	132° 35' 47.2971"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ	ア	鑑	定	者	ボーリング責任者
孔口標高	TP 276.08m	角	180° 上 0° 下 0°	方	0°北 270°西 90°東 180°南
総削孔長	11.14m	度	0°	向	0°北 90°東 180°南
地盤勾配	10° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM 1WA型	エンジン	ヤンマー TF90V-E型
ポンプ	東邦地下工機 BG-3C型				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室内試験	削孔月日		
											深度 - N 値 図								深度 (m)	試料番号
			砂質土		黄褐 rd3				崩壊土 ・最上位は暗褐色の腐葉土 ・砂は細-中粒砂、細粒分やや多く含む ・φ2-5mm程度の鉱物片及び細礫を伴う		1.15	3	6	6	15					
			膠泥り砂質土		黄灰 rd3				土石流堆積物 (新期産堆積物) ・基質支持を示す ・礫はφ20-50mm程度の中-粗礫が混入、クサリシキ点在 ・基質は細粒分を伴う粒度不均一な砂質土		1.48	3	5	7	15					
			花崗岩		黄褐				角閃石黒雲母花崗岩強風化岩 (DH) ・一部岩芯を残す風化核残留部 ・採取試料は土柱状を呈すが、脆い		2.15	3	5	7	15					
			花崗岩		淡灰				黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		2.48	11	8	6	25					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存 ・上位より固結度を増し採取試料は土柱状を呈すが脆く、指圧で凹むうえ容易に圧潰される		3.15	11	8	6	25					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化岩 (DH) ・風化変質が進行し岩質は軟質化 ・原岩組織は明瞭に残存するが、長石類及び熱水脈の粘土化若くは進行 ・採取試料は場所的に岩芯を残すが、概ねでは土柱状を呈す ・上位同様、強指圧で凹み容易に圧潰可能 ・深度方向に固結度を増し漸移的に硬質化		3.48	15	20	15	50	240				
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		4.38	8	7	8	23					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存 ・上位より固結度を増し採取試料は土柱状を呈すが脆く、指圧で凹むうえ容易に圧潰される		5.15	8	7	8	23					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		5.48	12	14	15	41					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存 ・上位より固結度を増し採取試料は土柱状を呈すが脆く、指圧で凹むうえ容易に圧潰される		6.15	12	14	15	41					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		6.48	12	15	15	42					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存 ・上位より固結度を増し採取試料は土柱状を呈すが脆く、指圧で凹むうえ容易に圧潰される		7.15	12	15	15	42					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		7.48	21	29	50	200					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存するが、長石類及び熱水脈の粘土化若くは進行 ・採取試料は場所的に岩芯を残すが、概ねでは土柱状を呈す ・上位同様、強指圧で凹み容易に圧潰可能 ・深度方向に固結度を増し漸移的に硬質化		8.15	27	23	50	170					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		8.38	27	23	50	170					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存 ・上位より固結度を増し採取試料は土柱状を呈すが脆く、指圧で凹むうえ容易に圧潰される		9.15	38	12	50	130					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		9.32	38	12	50	130					
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存 ・上位より固結度を増し採取試料は土柱状を呈すが脆く、指圧で凹むうえ容易に圧潰される		10.15	50	50	90						
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		10.28	50	50	90						
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DM) ・原岩組織は明瞭に残存 ・上位より固結度を増し採取試料は土柱状を呈すが脆く、指圧で凹むうえ容易に圧潰される		11.05	50	50	90						
			花崗岩		淡灰				角閃石黒雲母花崗岩強風化土 (DL) ・風化変質が進行し岩質は著しく軟質化 ・原岩組織はやや明瞭に残存 ・採取試料は土砂状を呈す		11.14	50	50	90						